



2020年12月 4日
イトンちどり保育園

年の瀬を迎え、何かと忙しい12月。
生活リズムが崩れがちで、また感染症も流行る時期です。それぞれの感染経路や効果的な予防法を知ること、子どもたちを感染症から守りましょう。



接触感染

発症者に接触することで感染
手洗いで高い予防効果



どうやって 感染するの？

飛沫感染

くしゃみやせきなどで飛び散った
唾液から感染
うがいで高い予防効果

空気感染

くしゃみ、せきなどで飛びだした
ウイルスが、空气中に浮遊して
感染
予防接種及び感染者に近づか
ないことで予防効果



マスクと咳エチケット

冬にはインフルエンザが流行します。それに加えて新型コロナウイルス感染症への対策も必要になります。手洗いやマスクの着用でしっかり大人が予防をしていきましょう。

- 鼻は覆えていますか？
- 口やあごは覆えていますか？

☆マスクを外す時はひもの部分を持って外します。
☆使い捨てマスクを捨てる時は、ビニール袋などに入れて口を結んでゴミ箱へ捨てるようにしましょう。

インフルエンザの治癒証明書について

インフルエンザと診断された後、今までは治癒証明書を必ず快復後登園するときに園に提出していましたが、令和2年12月1日より、健康観察記録表（インフルエンザ報告書）を保護者が記入し、再登園時に園に提出するようになります。

※健康観察記録表は、11月末日に配布した「インフルエンザの治癒証明書について」に添付していますので、大切に保管をしておいてください。



①ぶくぶくうがい

効果的なうがいのしかた

のどからの菌の侵入を防ぎます。
ぶくぶくうがいを1回したあと、
がらがらうがいを3回ほどくり返
しましょう。

水で口の中をぶくぶくして吐き
出す。



②がらがらうがい

水を口に含み、のどの奥まで
届くように上を向き、15秒
ほどがらがらして、吐き出す。

